

区自治協議会提案事業 事業評価書

北区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	羽越水害50年記念事業 【事業費予算 700千円】
事業目的・概要	<p>平成29年度は、羽越水害から半世紀を経て節目の年にあたる。一昨年の関東・東北豪雨、昨年台風10号による河川氾濫、九州北部豪雨による土砂や洪水による災害など、毎年のように各地で水害が発生している。</p> <p>近年の豪雨の局地化、激甚化を鑑み、あらためて防災対策の必要性を周知するため、次世代へ「羽越水害・下越水害」の教訓を伝承するシンポジウムを開催し、防災訓練などの防災事業を実施する。</p>
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<ul style="list-style-type: none"> ○北区治水シンポジウムの開催(記録誌の作成) <ul style="list-style-type: none"> ・日時:平成29年6月18日(日) 会場:北区文化会館 参加者:350名 ○北区・葛塚中央防災会合同防災訓練の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・日時:平成29年6月18日(日) 会場:自治会指定の一時避難所 参加者:1,230名 ○避難所運営ワークショップの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・日時:平成29年6月18日(日) 会場:葛塚コミュニティセンター 参加者:56名 ○巡回パネル展の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・日時:平成29年5月27日(土)～7月10日(月) 会場:北区郷土博物館、濁川連絡所 参加者:550名 ○水害を伝える防災教育 <ul style="list-style-type: none"> ・木崎小、笹山小、葛塚小、豊栄南小、葛塚中、光晴中 ○下越水害・羽越水害のDVD作成
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	<ul style="list-style-type: none"> ○北区の歴史は、低湿地帯であったことから人々は常に水との闘いを余儀なくされ、川の流路を変えるなど水害のない暮らしを求めてきた。半世紀前の昭和41年に下越水害、42年に羽越水害が発生し、市域の大部分が浸水するという大災害に2年続けて見舞われた。 ○この大災害を記録と記憶から伝承し、経験していない世代と共有することで安心できる未来へつなげられるよう事業を計画し実施した。 ○事業を実施するにあたり、当時を知る人や当時の記録など、人的、物的な資源を探すため被災した地域に協力を求め、災害を経験した人や、写真や映像の提供を受けることができた。 ○シンポジウムや防災訓練の実施、パネル展やワークショップの開催により、水害を経験した体験談や、写真や映像などの記録から水害の脅威をあらためて認識し、また、それを乗り越えてきた経験を知ることができた。 ○小・中学校の防災教育では、水害の記録を伝えることで、自分たちの住んでいる地域を知り、治水技術の向上により、現在、安心して暮らすことができていることを伝えた。
備考	